



TITLE:

雑報

AUTHOR(S):

CITATION:

雑報. 地球 1930, 14(4): 313-319

ISSUE DATE:

1930-10-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/183817>

RIGHT:

三七一

多量にとるから鯉鱈結業乾鰯等の加工が盛であるが近頃は冷蔵して輸出するやうになつてゐる。

一方日本では食用生鰯が近年不足はじめ、朝鮮、關東州支那海方面から輸入する量が多いが、これは期節の關係上内地の需用と一致しない恨がある、然るに米國やメキシコ沿岸の鰯は丁度初秋から冬季に出廻るので、二ヶ月の運搬時間と見込んで、恰も内地で鰯の需要期に當る冬季であるから、味も亦内地と大差がなくて、値段が非常に廉いたために、一九二七年には、ある一邦商は、百五十噸、一九二八年に約三百噸、一九二九年に又約三百噸を日本に送つた所成績がよかつたために、本品に對する邦人の需要が近頃いよ／＼盛んになつてきた。生鰯は大きにより大體三種にわけ、大は一封度匹に十九乃至二十九匹、中は二十九乃至三十九匹、小は三十九匹乃至五十匹位を木箱の中にバラフィン紙をあてたものにつめて冷蔵庫〇下一、二度位の處に入れてバナマ經山の邦船に積込む。これは主として東京附近のテナブラの材料となる。けれども本年度のやうに大小十數軒の邦商から争ふて之を購買せんとすると、原價が騰貴して、輸入しても引き合はぬやうになるとは、その方面の人の心配する點である。

○世界原棉消費高

原棉撿糸業國際組合の發表によれば歐洲工業國の經濟不況にも拘らず、世界原棉消費量は増加し居れり、而して原棉消費の著しき増加を示めし居るは依然アジア洲なり一方歐洲及アメリカの消費はやゝ減少を示せり。

一九二八—二九年

一九二九—三十年
(單位バーレン)

歐洲

五、五四三、〇〇〇

五、五二〇、〇〇〇

英國

一、四四〇、〇〇〇

一、四一五、〇〇〇

ソウイェ

一、〇五八、〇〇〇

一、一二六、〇〇〇

ツト聯邦

六、一三〇、〇〇〇

五、八九〇、〇〇〇

フランス

七、二四〇、〇〇〇

六、七六〇、〇〇〇

ドイツ

五、一八〇、〇〇〇

五、三三〇、〇〇〇

イタリア

三、四一八、〇〇〇

三、二八九、〇〇〇

オランダ

三、二六四、〇〇〇

三、八〇一、〇〇〇

北米合衆國

一、三四一、〇〇〇

一、五四四、〇〇〇

アジア

九、七九〇、〇〇〇

一、〇九三、〇〇〇

日本

九、四四〇、〇〇〇

一、〇九三、〇〇〇

印度

三、二六四、〇〇〇

三、八〇一、〇〇〇

支那

一、三四一、〇〇〇

一、五四四、〇〇〇

右の如く歐洲ではロシア、イタリア、オランダの外は減少しアジア各國では工業化の勢が強いづれも消費の量が増加した、就中日本は世界での紡績國であるといふ事がわかる。

○東阿ケニヤの天然曹達

ケニヤの輸出品中我が日本と特に關係深いのはマガデ湖特産の天然曹達である。東阿の門戸モンバサより二百八十六哩のところにケニヤウガンダ鐵道の幹線とマガデ支線との分岐驛がある。マガデ湖はそこからマガデ支線九十一哩の終點、即ちケニヤの南境タンガニ領に近い所に在る長さ十二哩、幅三哩面積三十平方哩の湖が青

及白に着色されてゐるのはこの湖水全體が不思議にも天然曹達の結晶を以て蔽はれてゐるからである。つまり冬の期の諏訪湖が結水で張りつめられてゐるやうにマガヂ湖は永遠に天然曹達の結晶で張りつめられてゐて人がその湖面を歩行することとさへ出来るのである。このマガヂ湖は海拔二千餘呎の高處にあるがその水深は比較的淺く大部分は十呎以下である。そして天然曹達の埋藏量は概略二億屯と推測されてゐるが一度採掘しても直ちに水がその空間に流入して來て、結晶してしまふから實に無盡藏の曹達の源泉なのである。かゝる不思議な現象が如何にして生ずるかは地質學的に興味あるところである。湖畔や湖水中には裂罅より多數の湧泉が發見されてゐる。これらの湧泉が即ち曹達の本源を成すものである。その水色は紅或は紅褐色を帶びドロ／＼してその成分は曹達の飽和液に近く長時間之を放置するとその表面に曹達結晶の皮膜を生ずる。此かる曹達の成分が如何なる機制によつて生成されたかはここに斷定することが出来ないが、周知の如くケニヤはケニヤ岩礫岩曹達粗面岩の如き曹達成分に富んだ火山岩の廣く敷衍してゐるところでこれらの火山岩の分解によつて生成された炭酸曹達を含有するため或は火山活動の餘波として湧出する鑛泉に處女水として曹達を多量に含有するからである又このあたりはアフリカ奥地でも殊に氣溫の高いところであるから従つて水分の蒸發も極めて速く曹達の結晶が析出されることは物理化學上の理論からも首肯し得る。尙曹達の

結晶狀態を見ると湖水の表面は白色又は帶紅白色を呈し針狀結晶が樹立してところ／＼に龜裂がありその直下約二吋のところは紅色の小結晶の層が恰も品洞のやうな形態を成してゐる。更にその下二吋乃至八吋毎に層狀の結晶が重なりその層の中間の結晶は特に緻密であつて色はところ／＼綠灰色の泥土を混合する部分もあり下部に至るに従つて綠黑色を増してゐるこの面白いマガヂ湖は今から約四百年前アラビヤ人の發見にかゝり爾來アラブ族が密かにこの湖に來て結晶天然曹達を採つてゐたと云ふ。而し現在はこの寶庫の鍵鑰は英國のプラナモンド社の手に握られてゐる。尤も表向は天然曹達マガヂ會社の名に於て經營されてゐるが、先年この兩社が世界市場で激烈な競争をやつた後、マガヂ社が破綻に瀕するに至つてプラナモンド社がマガヂ社を買収しその實權を掌握するに至つた、湖畔に工場を設け天然曹達の結晶より曹達灰を製造しその設備はこのアフリカ奥地にしては一驚の價值がある程完備してゐる。現在は一ヶ月四千屯を限度として採掘してゐる。周知の如く曹達は硝子製造その他化學工業に缺く可らざる基礎原料であつて各國共曹達工業には多大の努力をなしてゐる、我國へこのマガヂ天然曹達の輸入される量は可成り多く近年に於ては大體一ヶ年に約四萬屯、價格約百七十萬圓に上り全產額四萬八千屯（價格二百二十萬圓）の八割餘を占めてゐる。故に日本はマガヂ天然曹達の最も御得意様なのである。我が旭硝子株式會社等はこの輸入曹達灰に對抗し

て烈しい競争をやつてゐるが、プラナメント社は目下不當廉賣を敢へてなし我國の拆業會社を悉く打倒さんとしてゐる。この曹達が袋詰としてモンパサのキリンデニ港から我國へ輸出されその代り我國より一般土人の着てゐるカンズー（全身服）やシユカース（腰巻）が「ジャパニ」の名を以て、又印度人の雜貨店に飾られた硝子器、エナメル器、珠數玉、腕環などが輸出されてゐる。（原口）

○本邦醬油の販路シンガポールとシアトル 最

近新嘉坡市場への日本醬油輸入高は毎月平均三百樽乃至四百樽（一樽九升入）見當で龜甲萬印最多く總輸入の九割をしめ、其の残りが山さである、シンガポールでは伊勢屋、吉田、坂本、仲川、竹下、馬場、吉定などいふ商店があつて主として

本邦人に供給してゐる。しかし最近スマトラの土人の一部が日本醬油を用ひだしたので一年六百樽位が送くられるけれども、シンガポールの外人には現在あまり用ひられぬ。支那人は價格頗る低廉な支那醬油（上等品の値段が大體日本醬油に比し約五割方安い）辛口のものを用ひる。それは日本醬油の三分二程度で用ひられるから、上等な日本醬油を需用しないしかし日本人で味の素本舖鈴木商店、明治製糖會社、パイロット萬年筆のごときはシンガポールの支店で宣傳した結果いづれも其成績が良好である實例からみて、醬油も支那料理屋などに用ひさすやうに工夫をするるとよいと考へられる。現在新嘉坡總領事館管内に在留する日本人は凡八千九百八十二人

（少數の臺灣人と朝鮮人をふくむ）で、新嘉樂、玉川、月廻家迎陽館、二葉、東京亭、清涼館、氣儘亭などが日本の料理屋であり旅館も都ホテル、東洋ホテル、碩田館など數軒が繁昌してゐる。

一方シャトルの方ではその管内に本邦人一萬七千三百七十五人と稱せられ龜甲萬、丸金、丸萬の三種が輸入される量が多い。猶シャトルに醬油丸串といふ會社があつて取引高年二萬弗に及んで醸造をやつてゐるの勢である、シャトルにはまねき、天よし、松葉亭、小松壽司、美の家、ゑびすや、あけぼの、都すし等の日本料理屋があり、タコマには月しま、いろは、日の出、若福、新わかなどがあつていづれも盛にやつてゐる。

しかし日本醬油は未だ一般外人の間には餘り知られてゐないが、Coca Cola 製造のため、ソース、スーブの原料に若干米人が使用しかけてゐる、けれども米國に於ける支那料理の流行と支那料理店の繁昌に比較すると日本料理は御話にならない。

日本醬油を米國に賣りひろめるための注意は第一に樽詰をやめて罐詰にするか又は瓶詰にすべきである、この事は内地でも工夫して改良する方がよいと思ふ。つぎに味は米國向は甘い方がよい、日本人には一向鹽辛いものゝ米國人には極端にからいらしい、醬油の匂は日本人にとりては快適であるが、多くの米國人は之を嫌惡する、殊に之を煮沸した。室

内にこもる臭氣は彼等の最も不快とする所であるために日本人に住宅やアパートメントを貸すことさへ好まぬものがある位である、胡椒又は酢を入れたら臭味がぬけるといふけれども、醸造の過程に於て之を改良したいものである、黴のはえることも改良したい、色も白人には黒すぎる、日本人は醬油を食用するから色が黒いなど考へてゐる、故に色も薄くする方がよい。何れにしても醬油はソースやグレーヴィーや、スープの原料として將來の見込がある國産である、品質の改良をはかりたいと思ふ。

○伊太利政府の人口對策

伊太利に於ても其人口の出生率は最近減少の傾があるので現フアシスト政府は人口問題に關する諸種の迷論、並非科學的なる新マルクス説を斥け、一國に於ける人口の増加は其國民の向上發展の爲に不可欠の要件であるとしてゐる。之が爲一九二六年十二月十九日附緊急勅令第二一三號を以て獨身税を設定し、又多數の子女を有する家族に對する免税に關し一九二八年六月十四日附法律第一三一二號を出した、右の獨身税によればある除外例をとりのぞき二十五歳以上六十五歳以下の伊國男子にして獨身のものより左記割合にて獨身税をとりたててゐる。

二十五歳以上三十五歳以下のもの

三十五利

三十五歳以上五十歳以下のもの

五十利

五十歳以上六十五歳以下のもの

二十五利

又多數の子女を有する家族に對する法律では

a. 國家の官吏、傭人、恩給受領者、陸海軍々人、自治團體又は國家に屬する諸團體、協會等の關係員、傭人等にして伊國人たる國籍を有する子女七人以上を扶養するもの。
b. a.の規定以外の者にして伊國人たる國籍を有する子女十人以上を扶養するか、又は伊國人たる國籍を有する子女十二人を出生し、其中少くともまだ扶養の必要ある子女六人を有するもの。

に對し一定の税の減額又は全免を規定する。

ムツソリーニ首相の持論によれば、人口の減退は先づ民族の勢力を失墜し、次で之を死滅に導く、而して一民族が其勢力の失墜より死滅に至る迄の段階に於て見る一現象として人口の都市集中といふことがある。即ある一定の時期に於てある都市の人口が急に著しく増加することあるも、右は必しも人口の眞の増加を意味しない、全く他の理由による變態的の現象である、不健全なる人口増加による都市の人口の増加は増加大なるに従ひ都市そのものも不健全なものになり、同時に村落は疲弊する、而して右の如き疲弊の村落が増加して其地域廣大するに至らば一國の商工業は不振に陥り、都市も亦遂に死滅するであらう云々。

故に伊國では上記の如き有害無益の人口の都市集中を避けるが爲めに、現政府は國內郊事に對し必要に應じ、強制的命令を發しうるの權利を與へた。

ムツソリーニの人口對策は一言にして能ふ限り出生数を大

ならしめ、能ふ限り死亡数を小ならしめるといふことで、その當然の結果としてムツソリーニは伊國に尙未開拓の土地があることをのべ、之を十分に開發し耕作するならば尙克く千萬人の人口が養へるといふ、もし伊國の人口が六千萬に達するならば伊國は其數と勢力とを以て世界の歴史に重きを爲すに至るべしと述べてゐる、かくて海外移民を制限し、國內の完全開墾に努力し着々として其の成果をしめしてゐるのである。

ヨーロッパ大陸の鐵鋼業

(一) 佛國は大戦中その主要鐵業地が戦争の巷となつたため、銑鐵製造能力六四%、製鋼能力の六二%が作業不能になり其熔鐵爐の數百七十の内八十五まで獨逸の手中に落ち、マルテン産百六十四の内四十八、ベッセル産百の内五十三迄獨逸にとられ慘憺たる姿になつたが戦争終熄と共に破壞工場の再興修理につとめ、今度はその機械を最新式に直したから、戦後生産能力が増加した、同時にアルサスローレーヌをとりかへしたから、その地方の製鐵所の能力が之に加はり、佛國政府が戦害賠償として莫大な金額を當業者に交付したこと戦後佛貨下落のために輸出が容易になつたことなどで佛國は今日では銑鐵一〇、四八八、八〇〇噸で九、六六九、三〇〇佛噸を産し輸出五千萬佛噸に上り、戦前の二倍以上になつた。

(二) 白耳義も戦時中獨軍占領の結果其主要工場の多くは解體され、其機械器具は獨逸へ移送された、従つて戦後一時は

斯業終熄の狀であつたが、國庫補助と新資本發行によつて再び作業を起し一九一九年に銑鐵二五〇、六〇〇噸、鋼三三三六〇〇噸を出したものが十年後の一九二九年には銑鐵四、〇九七、〇〇〇噸、鋼四、一三四、〇〇〇噸に著増した。

(三) ルクセンブルヒは戦前獨逸資本で稼行されてゐたし、戦時中其能力の許す限り生産をつやけたので佛白兩國のごとき慘禍はうけなかつた、今は獨逸の手を離れて白耳義關稅同盟に入つてゐる生産も増加しその輸出一九二九年銑二、三六三、三〇〇佛噸、鋼、貳、〇八六、二〇〇佛噸に達した。

(四) 獨逸はベルサイユ條約の結果著しく變化し、ルクセンブルヒが關稅同盟を脱却し、ザールは佛國管理となりアルサスローレン及シレシアが獨逸の支配を離れたために、鐵鋼約八〇%銑鐵四二%、粗鋼三七%、ロール生産品三四%を喪失したので一九一三年鐵鋼の産額三五、〇〇〇、九〇〇噸であつたものが一九二八年には六、三〇〇、〇〇〇噸に減じた。

戦後獨逸は戦時中の跡仕末にかゝつて軍需品製造工場の多くを解體した、一九二〇―二三年に於ける通貨膨脹時代には石炭及コークス供給缺乏のため著しく障害をうけたが、やがて通貨安定したために今度は不景氣の大影響をうけ、一九二四年以後やゝ復活はじめた、けれども一方最新式の機械と改置してその設備はよくなつたために漸次恢復に向つてゐる

(五) チェコスロバキヤは其雄國以來著しく發達し一九二九年には銑鐵一、六四二、八〇〇佛噸鋼二、一四五、五〇〇

佛噸を産出した。

以上の中で獨逸の外にはあまり失業者がなく、其労働時間は各國大同少異で一日八時間一週四十八時間であり、作業の性質上繼續の必要ある場合には五十六時間まで延ばすことになつてゐるが、獨逸では四十八時間制を採用するけれども合意契約で一日十時間まで延長してゐる、普通は一週六日五十七時間で日曜でも仕事をする場合には第三回目の日曜を休日とするに止まつてゐる。

○ドネーブル河水運

ドネーブルは露國第二の大河で全長五百五十里、流域三萬三千方に達し、ウクフイナの沃野を貫流し黒海に入る、水量四時豊富で上流地方まで舟が通へる猶西露地方で木材の筏流しに用ひる、一九二九年この河の水系に貨物の出廻りは二、八三四、六五〇噸で之を前年に比して一六%増加した、けれども戦前の運量の二分一に復活したに過ぎない、これはその運轉機關が國營汽船會社又は國營機關が威張つて、私人の取扱が自由でない結果もあるが、沿河地方の工業や一般産業の發展が不十分であつた結果である。

四季を通じて航運に最便宜なのは四月から六月までの三ヶ月であるけれども、その時分に穀物が出來ない、六月以降になると減水のために九月から十一月はそのため航運が困難になる、ことに一九二九年は七月から十一月の間減水のため航運を妨げ各方面に淺瀬船を出した、猶目下河川用の汽船

の建造が不振であるといふことも一原因で、水運は停滯してゐるといふことである。

質疑應答

問 華僑商人成功の原由を問ふ。

答 例をフィリッピン群島に於ける支那小賣商人の狀況に見るに彼等は其古き歴史と鞏固なる團結力とによつて巋然他を壓し、今や比島如何なる僻陋の地にも其店鋪を見ざるはなく、將來益々發展の勢である。その原由は全く支那人の素質によるのであつて、彼等は生れながらの勤勉力行家であり、吝嗇家であり、貯蓄家であつて、又本能的に運命的に生れながらの商人である。今之を箇條書にしてみると、

第一、支那人は天性の粘着力と忍耐と移住民としての勤勉なる本能とを有してゐる、而して外國人としての彼等の地位は特殊な境遇にある。即ち彼等が其生存維持のためには、惡戰苦闘せざれば竟に滅亡を免れないが爲である、故に彼等は土着民には不可能と思はれる程の努力を竭し、犠牲を拂つて其生活資を獲得する。

第二に支那人は一致團結して相互援助の實を擧げてゐる、彼等が共同の利益、傳統及目的は自己防衛のために、相己利益の爲に、彼等を一致團結せしめてゐる、又營業上最良の條件と相場とを獲得するために互に相協力し依つて以て取引上